



シリーズ 血液検査データから学ぶ病態と疾患への対応

離床の極意 ~凝固と線溶系編~

2024年9月15日(日) 10:00~16:10

見逃し受講期間2週間あり

講座コード R-73

会場: インターネット生ライブ中継

講師: 朝倉 英策 先生 (金沢大学附属病院 医師)

新入会 会費無料

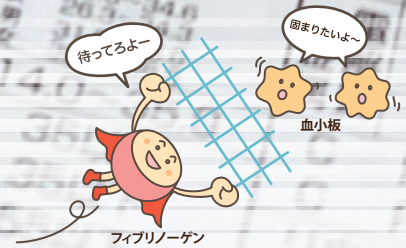
音地 亮 先生 (北九州市立医療センター)

対象: 看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

難易度



受講料: 会員 9,800 円(税込) 一般 12,800 円(税込)



凝固線溶系は見て見ぬふりをして Dr. にお任せ! と逃げていませんか?

血栓があるから起こせない。出血傾向だから要注意。その指示に疑問を感じたことはありませんか?? そう、いつになったら安全に起こせるのかがわからないのです。その疑問の解決策は、血液データから凝固・線溶系を読み解くこと。この講座では、ベテランの医師とPTが、それぞれの立場から“チェックすべき”というデータと、それにまつわるフィジカル所見について徹底解説。さあ、今まで見て見ぬふりしてきた凝固・線溶系を習得するチャンスをつかみませんか?

診断と離床2名の専門家がお届けする **スペシャルプログラム!**

Dr.朝倉からのプログラム



- 血液ふしぎ発見!
 - 止血作用と抗血栓作用をバキッと整理
- サラサラの使い分け
 - 抗凝固薬・抗血小板薬と見るべきデータ
- 出血の原因究明が最重要!
 - そんなときに診る血液データ
 - ~FDP・Fbg・PT-INR・APTT~
- 全人類弾スト装着時代到来! ?
 - 血栓症のいかに防ぐか
 - ~TAT・SF・D dimerの重要性~
- DIC患者さんで要チェック!
 - 予後に関わるデータ ~PIC・DD・PAI-1~
- COVID-19と血栓症最新知識
 - サイトカインストーム・ミクロ血栓対策 ほか

PT.音地からのプログラム



- ここまで診てなかった!
 - 離床前にチェックすべき凝固・線溶系データ
- 深部静脈血栓症(DVT)を予測する
 - データとフィジカルアセスメント
- 結局どうする?
 - DVT発生時の離床判断に活かす
 - Dダイマー値と投薬情報
- 出血傾向の原因はココ!
 - 凝固系カスケードを活用したリスク管理
- 整形術後に肺塞栓症を発症した1例
 - ~離床判断に活かしたデータとは~

クイズ形式で学ぶ! 血液データ総復習
正解者の中からプレゼント企画あり!

※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

応募方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/> Eメール jsea@rishou.org
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

